



最近生理が不順でおりものがあります。乳がんや子宮がんも心配です。



おりものの量や色はどうか？ おりものが多かったり、色やにおいの変化、外陰部のかゆみがあるなら膣炎を起こしているかもしれません。主にセックスでうつる病気です。知らない間に相手にうつしてしまうこともあるので、早めに産婦人科へ行きましょう。薬でいたい2週間ぐらいの治療になり、**相手も同時に治療が必要な場合もあります。**

乳がん

自分で発見できる唯一のがんです。入浴時に自分で乳房をさわってみて、固くなった部分(しこり)があったらその可能性があります。月に1回は自分で調べる習慣をつけましょう(しこりがあっても、その約90%は良性で、悪性のがんは約10%です)。見つけたら早めに外科に行きましょう。30歳以上の女性は、京都市内を巡回している検診車や東山保健所で乳がん検診を受けることができます。費用は300円または、1,300円かかります。早期に発見できたら、ほとんどの場合、乳房をとらずにすみます。

詳しい日程を知りたいときは

(財)京都在がん協会 TEL 075-811-9133

保険福祉局健康増進課 TEL 075-222-3420

子宮がん

初めのうちはあまりはっきりした症状が無く、進行すると出血などの症状があらわれます。早めに発見するためには、定期的な検査を受ける必要があります。30歳以上の女性は、1,000円または1,700円で子宮がん検診が受けられます。病院の産婦人科で受けることができますが、京都大学病院、国立京都病院、京都府立病院、京都市立病院では受けることができません。注意してください。

保健所(区役所・支所の保健部)(P24)

日本の産婦人科

妊娠、出産のほか、生理の周期や痛みなどの異常がある場合は、産婦人科に行きます。

産婦人科では、超音波で子宮や卵巣の状態を調べたり、必要がある場合は、内診台で子宮や膣の状態を調べます。日本では、内診台に上がったとき、お医者さんとの間にカーテンがあるのがふつうですが、**不安ならカーテンを開けてもらうこともできます。**

